

みなとの現場最前線～第3弾 岸壁のケーソン据付現場～ を開催しました

10月8日（日）、港湾工事について広く一般の方々に知っていただくため、「みなとの現場最前線」第3弾を開催しました。（主催：国土交通省酒田港湾事務所 共催：あおみ建設(株)東北支店）

今回参加した18名の皆さんは、現在延伸工事を進めている高砂岸壁に使用されるケーソン（鉄筋コンクリート製の大型の箱）の進水、曳航及び据付状況を見学し、展示されたケーソンの模型や潜水服を見ながら、ケーソンの注水・据付作業や潜水作業について説明を受けました。



FD（フローティングドック）沈降及びケーソン進水（写真左）の様子を見学する参加者（写真右）



ケーソンを据付している状況（写真左）を見学する参加者（写真右）



ケーソンの曳航状況（写真左）を酒田北港展望台から見学する参加者（写真右）





ケーソンの模型（写真左）を使用したケーソンの注水・据付作業の説明を受ける参加者（写真右）



潜水作業の説明



ドローンのデモンストレーション



参加者の皆さんとの集合写真

